

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会第 11 回学術大会

開催概要

■会議名： 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会第 11 回学術大会

■テーマ： 「ジェネリック医薬品・バイオシミラーのより良い提供体制と
より良い利活用の方法を求めて～限りある情報源を有効利用するために～」

■大会長： 折井 孝男（河北総合病院 薬剤部長）

■主 催： 一般社団法人 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会

■後 援： 厚生労働省、日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本保険薬局協会、
全国健康保険協会、健康保険組合連合会、沖縄県医師会、沖縄県薬剤師会、
沖縄県病院薬剤師会

■会 期： 2017 年（平成 29 年） 5 月 20 日（土）～21 日（日）

■会 場： 万国津梁館（サミットホール、オーシャンホール、他）
〒905-0026 沖縄県名護市喜瀬 1792 番地

■受 付： 5/20（土） 11:30～ サミットホール前
5/21（日） 8:30～ サミットホール前
受付開始時より、ランチョンセミナーチケットを配布いたします。

■参加費

参 加 費				
	正会員	非会員 (システム会員、賛助会員含む)	沖縄県医師会、 沖縄県薬剤師会、 沖縄県内コメディカル	学生
事前申込	5,000円	8,000円	5,000円	無料
当日申込	7,000円	10,000円	7,000円	無料
懇親会費(5/20)	5,000円			

正会員とは、既に正会員登録をされており、2017 年度の更新をされた方、または新規に正会員登録される方に
限ります。また、学生区分は原則、学部学生に限ります。当日に学生証の提示をお願いします。

■事前申込み受付期間： 2017 年 1 月 31 日（火）～ ~~5 月 2 日（火）正午~~ 5/15（月）13 時

■事前申込み方法： ホームページにてお申し込み受付（終了後は当日申込みとなります）
http://www.ge-academy.org/seminar2017_info.html

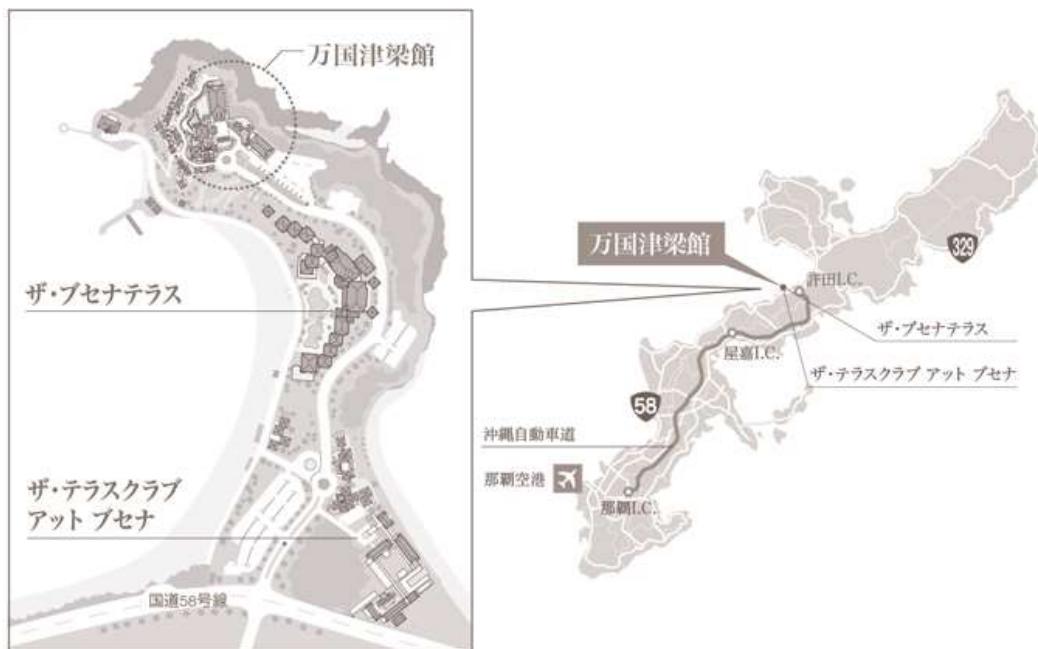
■参加者数（予定）： 約 500 名

■懇親会： 5月 20 日（土）18：45～20：15 ※定員に達し次第締め切ります。

会場： カフェテラス

会費： 5,000 円 ※空きがある場合は当日申込み可

■会場地図



■会場アクセス（詳しくはこちらから）

<http://www.shinryokan.com/detail.jsp?id=22210&menuid=6580&funcid=1>

■プログラム

5/20 (土)

時間	サミットホール		オーシャンホール		サンセットラウンジ
	ロビー		A	B+C	
	シアター 500席		シアター 150席	シアター 150席	
時間	第1会場	展示会場	第2会場	第3会場	
9:00					
10:00					
11:00	受付開始 11:30				
12:00					
13:00			12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 1 (日本化薬株式会社)	12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 2 (光製薬株式会社)	10:30 ~ 11:15 理事会
14:00	13:30 ~ 13:50 開会式 13:50 ~ 14:50 特別講演 1 「ジェネリック超飽和時代の向こう側」 (厚生労働省 保険局総務課長 城 克文 氏)	13:00 ~ 17:00 企業展示	【ランチョンセミナー 1 演題名】 バイオシミラーの使用促進に向けて	【ランチョンセミナー 2 演題名】 ジェネリック医薬品の更なる使用促進 ～フォーミュラリーの活用～	11:15 ~ 11:45 評議員会
15:00	14:50 ~ 15:50 特別講演 2 「ジェネリック医薬品とバイオシミラーの評価を考える」 (国立医薬品食品衛生研究所 所長 川西 徹 氏)				
16:00	16:00 ~ 17:15 シンポジウム 1 「バイオシミラーの普及促進に向けて」		16:00 ~ 17:15 シンポジウム 2 「医療費削減のためのフォーミュラリーの活用について」		
17:00	17:20 ~ 18:20 教育講演 「ジェネリック医薬品の新たなロードマップ」 (代表理事 武藤正樹)		17:20 ~ 18:35 シンポジウム 3 「ジェネリック医薬品開発レギュレーションの今昔」	17:20 ~ 18:35 イブニングセミナー (東和薬品株式会社)	
18:00	18:45 ~ 20:15 ポスターセッション 懇親会			【イブニングセミナー演題名】 医薬政策の動向と 2018 年度改定に向けた議論： ジェネリックとフォーミュラリーへの対応	
19:00					
20:00	ポスターセッションおよび懇親会場は決定次第、ご案内いたします				

5/21 (日)

時間	サミットホール		オーシャンホール		サンセットラウンジ
	ロビー		A	B+C	
	シアター 500席		シアター 150席	シアター 150席	
時間	第1会場	展示会場	第2会場	第3会場	
9:00	受付開始 8:30				
10:00	9:00 ~ 10:30 シンポジウム 4 「ジェネリック医薬品の使用促進と地域差 - 沖縄県に学ぶ -」	9:00 ~ 12:30 企業展示	9:00 ~ 10:30 シンポジウム 5 「ジェネリック医薬品・バイオシミラーと医薬品情報」		
11:00	10:40 ~ 11:10 総会				
12:00	11:20 ~ 12:20 ランチョンセミナー 3 (日医工株式会社)		11:20 ~ 12:20 ランチョンセミナー 4 (第一三共エスファ株式会社)	11:20 ~ 12:20 ランチョンセミナー 5 (サンド株式会社)	
13:00	12:20 ~ 12:30 閉会式 【ランチョンセミナー 3 演題名】 後発医薬品 80% の新たなステージへ		【ランチョンセミナー 4 演題名】 ジェネリック医薬品の新たなロードマップと AG の役割	【ランチョンセミナー 5 演題名】 バイオシミラーの最新知見と今後の議論	
14:00					

プログラム紹介①

■特別講演1

5月20日（土）13：50-14：50 第1会場（サミットホール）

座長： 武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）

「ジェネリック超飽和時代の向こう側」

演者： 城 克文（厚生労働省 保険局総務課長）

■特別講演2

5月20日（土）14：50-15：50 第1会場（サミットホール）

座長： 折井 孝男（河北総合病院 薬剤部長）

「ジェネリック医薬品とバイオシミラーの評価を考える」

演者： 川西 徹（国立医薬品食品衛生研究所 所長）

■教育講演

5月20日（土）17：20-18：20 第1会場（サミットホール）

座長： 佐藤 博（新潟大学名誉教授）

「ジェネリック医薬品の新たなロードマップ～医師の立場から～」

演者： 武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）

プログラム紹介②

■シンポジウム1

バイオシミラーの普及促進に向けて

5月20日（土）16:00-17:15 第1会場（サミットホール）

オーガナイザー・座長：四方田 千佳子（神戸薬科大学 特任教授）

1、「抗体医薬品のバイオシミラーの承認に必要な参考品との比較データ

— CT-P13 のケーススタディ —」

新見 伸吾（国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部）

2、「バイオ後続品の規制の動向」

藤田 理恵（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 再生医療製品等審査部）

3、「バイオシミラーの展望 課題から今後の医療ニーズについて」

南部 静洋（バイオシミラー協議会 会長）

4、総合討論

プログラム紹介③

■シンポジウム2

医療費削減のためのフォーミュラリーの活用について

5月20日（土）16:00-17:15 第2会場（オーシャンホールA）

オーガナイザー： 増原 慶壯（日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 理事）

座長： 木村 利美（東京女子医科大学病院 薬剤部長）

佐々木 忠徳（昭和大学 統括薬剤部長）

1、「我が国におけるフォーミュラリーの取組に関する期待」

浦 克彰（厚生労働省 保険局医療課 課長補佐）

2、「フォーミュラリー作成プロセスと実施後の効果・課題」

高橋 結花（東京女子医科大学病院 薬剤部 師長）

3、「地域を支えるフォーミュラリーの考え方～医薬品評価方法の確立～」

岡崎 敬之介（昭和大学病院 薬局 医薬品情報管理室 助教）

4、「フォーミュラリーの現状と展望」

上田 彩（聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 主任）

5、総合討論

プログラム紹介④

■シンポジウム 3

ジェネリック医薬品開発レギュレーションの今昔

5月 20日（土）14:35-16:00 第2会場（オーシャンホールA）

オーガナイザー： 緒方 宏泰（明治薬科大学名誉教授）
立木 秀尚（東和薬品株式会社）

座長： 立木 秀尚（東和薬品株式会社）

1. 趣意説明（5分）：立木 秀尚（東和薬品株式会社）
2. 「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドラインの今後の課題」（15分）
緒方宏泰（明治薬科大学名誉教授）
3. 「バイオアナリシスの変遷と BMV ガイドライン」（15分）
杉原 正久（沢井製薬株式会社）
4. 「後発医薬品に係る CTD」（15分）
高木 和則（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 ジェネリック医薬品等審査部）
5. 質疑応答・まとめ（25分）

プログラム紹介⑤

■シンポジウム4

ジェネリック医薬品の使用促進と地域差 一沖縄県に学ぶ一

5月 21日 (日) 9:00-10:30 第1会場 (サミットホール)

オーガナイザー・座長： 漆畠 稔 (日本薬剤師会 相談役)

1、「沖縄でジェネリック医薬品が何故普及しているのか？」

田名 肇 (沖縄県医師会 理事)

2、「ジェネリック医薬品を（結果）使用促進させる手助けとなっている、沖縄にある、

とある薬局の試み～調剤薬局のジェネリック医薬品との向き合い方について～」

牧野 唯右 (株式会社ユース とくりん薬局)

3、「地域包括ケアシステムにおける薬剤師・薬局の役割」

辺見 聰 (厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課長)

4、総合討論

プログラム紹介⑥

■シンポジウム5

ジェネリック医薬品・バイオシミラーと医薬品情報

5月 21日 (日) 9:00-10:30 第2会場 (オーションホールA)

オーガナイザー・座長：折井 孝男 (河北総合病院 薬剤部長)

1、「沖縄の小さな薬局の DI 事情」

吉田 洋史 (吉田薬局 はんたがわ店)

2、「DI 室の薬剤師からみたジェネリック医薬品・バイオシミラーの医薬品情報」

若林 進 (杏林大学医学部付属病院 薬剤部)

3、「私と DI? ジェネリック医薬品とバイオシミラー」

上山 誉晃 (株式会社 薬事新報社)

4、総合討論

プログラム紹介⑦

【5月 20日 (土)】

■ランチョンセミナー1

5月 20日 (土) 12:00-13:00 第2会場 (オーシャンホールA)

座長： 川上 純一 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長)

バイオシミラーの使用促進に向けて

演者： 船越 亮寛 (医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部長)

共催：日本化薬株式会社

■ランチョンセミナー2

5月 20日 (土) 12:00-13:00 第3会場 (オーシャンホールB+C)

座長： 中村 克徳 (琉球大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長)

ジェネリック医薬品の更なる使用促進～フォーミュラリーの活用～

演者： 増原 慶壯 (日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 理事)

共催：光製薬株式会社

■イブニングセミナー

5月 20日 (土) 17:20-18:35 第3会場 (オーシャンホールB+C)

座長： 佐々木 忠徳 (昭和大学 統括薬剤部長)

医薬政策の動向と2018年度改定に向けた議論：

ジェネリックとフォーミュラリーへの対応

演者： 川上 純一 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長)

共催：東和薬品株式会社

プログラム紹介⑧

【5月 21 日 (日)】

■ランチョンセミナー3

5月 21 日 (日) 11:20-12:20 第1会場 (サミットホール)
座長： 外間 惟夫 (琉球大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤副部長)
後発医薬品 80%の新たなステージへ
演者： 武田 泰生 (鹿児島大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長)

共催：日医工株式会社

■ランチョンセミナー4

5月 21 日 (日) 11:20-12:20 第2会場 (オーションホールA)
座長： 増原 慶壯 (日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 理事)
ジェネリック医薬品の新たなロードマップとAGの役割
演者： 武藤 正樹 (国際医療福祉大学大学院 教授)

共催：第一三共エスファ株式会社

■ランチョンセミナー5

5月 21 日 (日) 11:20-12:20 第3会場 (オーションホールB+C)

バイオシミラーの最新知見と今後の議論
演者： 坂巻 弘之 (東京理科大学経営学部 教授)

共催：サンド株式会社

■企業展示

◎ 2日間（5/20-21）場所：サミットホール横

岩城製薬株式会社

ニプロ株式会社

リガク株式会社

（五十音順）